

第55期中央労働講座に参加して

まず講義では「組織運営について」「全港湾の成り立ち」「労働基準法」というテーマで非常にわかりやすくお話を頂き知識を習得することが出来ました。

特に全港湾という組織の歴史を知ることによって先輩方がどのように考え組織を作り戦って来たのかを知り、その中で時代が変化した現代の情勢に合わせどのような活動が必要なのか、伝統は守りつつさらに強く、柔軟な活動のするという重要性を実感することが出来ました。

またグループ討論では北は北海道、南は沖縄の方と組合活動の話はもちろん、業務の話、プライベートの話、地域の話まで非常に幅の広い話をする事が出来ました。

議論の中では自分の知識不足を痛感する場面もありましたが、地域、業務、環境が違っても仲間を守る、困っている人がいれば助けるという基本の方向は皆が同じであり、各地方の取組は大変参考になりました。

3日という期間でしたが参加メンバーの中では絆が生まれ閉講式のあたりからは解散するのが寂しいという感覚になっていました。

第55期中央労働講座に参加出来き参加メンバーと関わったことは本当に今後活動する上で大きな財産となりました。有難う御座いました。

東海地方四日市支部

戸嶋 孝次